

「セロテック」ウリコンL

■はじめに

尿化学成分の定量検査や定性検査時には、血液生化学成分と同様に試薬や測定装置のチェックのために管理用試料を測定し、内部精度管理を実施することが必要です。

しかしながら、実試料とは組成や濃度が大きく異なる管理用血清で代用している場合が多く、データの管理上から実試料と近似した試料を使用することが望まれています。

「セロテック」ウリコンL-N, Eはヒトのプール尿から調製された液状凍結品で、尿専用の管理用試料として開発しました。

■特長

- ・液状凍結品ですので、凍結乾燥品のような溶解に伴う手間やバイアル間差がありません。
- ・ヒトのプール尿より調製しています。
- ・アマラーゼとしてヒト由来のS-アマラーゼを、蛋白質としてヒト血清アルブミンを添加しています。
- ・2種類の濃度のものを用意しました。

■使用方法

25～37℃水浴中で完全に融解させた後、ゆるやかに転倒混和します。融解後は通常の検体尿と同様に取扱います。

■安定性

本品は、融解前は凍結保存(−15℃以下)して下さい。なお、融解した後は2～10℃保存で1週間安定です。また、凍結融解は5回まで安定です。

■貯法及び有効期間

貯法: −15℃以下保存 有効期間: 製造後2カ年

■取扱い上の注意

- 1)原料であるS-アマラーゼ, ヒト血清アルブミン, ヒト免疫グロブリン(IgG)およびプール尿中のHBs抗原, HIV抗体は、EIA法にて陰性であることを確認していますが、感染性が全くないことを証明するための方法は、まだ解明されていませんので、注意して取り扱って下さい。
- 2)室温に放置して融解させた場合には沈澱を生じることがありますので、使用方法に従って融解して下さい。
なお、沈澱が生じた場合には、37℃の水浴中で沈澱を溶解すれば支障なく使用できます。
- 3)各成分濃度はロットにより異なりますので注意して下さい。
- 4)本品はキャリブレーションではなく精度管理用ですので、分析値はあくまでも参考値です。
- 5)製品到着時に融解していた場合でも性能には影響ありませんが、到着後にすみやかに凍結保存して下さい。

■参考分析値

5N:Lot No.91101 5E:Lot No.91102

測定成分	分析値		単位	測定方法
	ウリコンL-5N	ウリコンL-5E		
ナトリウム	84	192	mEq/L	イオン選択電極法
カリウム	29.9	74.2	mEq/L	イオン選択電極法
クロール	80	169	mEq/L	イオン選択電極法
カルシウム	6.1	12.7	mg/dL	o-CPC法
	6.1	12.1	mg/dL	アルセナゾⅢ法
マグネシウム	4.6	14.5	mg/dL	酵素法(ICDH-UV法)
無機リン	15.0	43.8	mg/dL	酵素法(PNP-XOD-POD法)
グルコース	70	497	mg/dL	酵素法(HK-UV法)
	70	496	mg/dL	酵素法(GDH-UV法)
尿素窒素	201	523	mg/dL	ウレアゼ-GLDH・UV法(アンモニア消去)
尿酸	15.2	29.1	mg/dL	酵素法(ウリカゼ-POD系)
クレアチニン	40.5	117.2	mg/dL	酵素法(SOX-POD系)
クレアチン	5.4	25.5	mg/dL	酵素法(SOX-POD系)
総蛋白質	35	104	mg/dL	ピロガロールレッド法
微量アルブミン	16	135	mg/L	免疫比濁法(多点検量法)
アミラーゼ	275	1272	U/L	JSCC標準化対応法 (Et-G7-pNP基質の場合)

※各成分濃度はロットによって異なりますので注意してください。

■包装

製品コード	製品内容	包装形態
CCV201-01	「セロテック」ウリコンL-5N(低値域)	5ml × 6
CCV202-01	「セロテック」ウリコンL-5E(高値域)	5ml × 6



株式会社 セロテック

お問い合わせ先 (企画開発室)

〒062-0021 札幌市豊平区月寒西1条8丁目8-7

TEL 011-855-1131 FAX 011-855-0143

E-mail: kikaku@serotec.co.jp